



柿崎区地域協議会だより



発行：柿崎区地域協議会 事務局：柿崎区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL025-536-2211

新しい委員 14 人が選任され、課題解決と活性化を目指す

地域協議会委員の任期満了に伴い、4月25日に新しい委員 14 人が選任されました。任期は令和 10 年 4 月 28 日までの 4 年間です。5 月 21 日には第 1 回柿崎区地域協議会が開催され、会長に吉井一寛氏、副会長に中村誠氏が満場一致で選任されました。吉井会長が柿崎区の現状や課題を整理し、柿崎区地域協議会の今後の取組を紹介します。



会長
吉井 一寛
よし かずひろ

【行法】
3 期

■地域自治の仕組みを強化

■地域自治推進プロジェクト

平成 17 年 1 月の市町村合併の際に旧町村単位に 13 の地域自治区が設置され、その後、平成 21 年 10 月に合併前の上越市の区域に 15 の地域自治区が設置されました。地域協議会は、各地域自治区の住民の代表者が地域の課題や市長からの諮問等について話し合う場です。ここでまとめられた意見は市長に答申され、可能な限り市政運営に反映されます。

さらに、地域の課題や地域活性化

化等について話し合い、必要に応じて自主的審議事項として取り上げ、話し合った結果を団体と協力・連携し課題解決を目指します。必要に応じ、市長に意見書を提出し市政での実現を求めます。しかしながら、地域協議会が市民に認知されているとは言えず、そのことが課題になっています。

上越市では、「地域自治推進プロジェクト」を新たに発足させ、地域のことは地域で決めて、地域で実行する地域自治の仕組みの強化を目指しています。本プロジェクトの方向が示された段階で皆さんにご報告します。

■区内の課題抽出のため

■団体との懇談会を企画

令和 6 年度以降の柿崎区におけ

る課題は、「保育園の統合と新規建設」、「空き家利活用と移住者の呼び込み」、「上越地区産業廃棄物最終処分場の建設」、「旧運転免許センター上越支所跡地利用」です。これらは、今後 4 年間の任期中に動きがあり、柿崎区地域協議会でも注視していきます。

これらの課題の他、区内における課題抽出のため各団体と懇談会を企画しています。ぜひ、懇談会への参加をお願いします。

■地域独自の予算事業を活用

■事業提案し区の魅力を発信

これらと並行して、「地域独自の予算事業を活用した地域活性化」を図っていかねばなりません。柿崎区の「地域活性化の方向性」の取組は 4 ページで紹介しますが、地域活性化の方向性を地域独自の予算事業につなげ、柿崎区の魅力を発信し、地域独自のブランドを立ち上げませんか。皆さんからのアイデアを広く募集します。地域協議会委員あるいは事務局へお寄せください。

地域協議会委員の 抱負や思いを紹介します。

新しい柿崎区地域協議会委員は、再任 5 人に新任 9 人が加わり、今後 4 年間、本会議や部会を通じて柿崎区の課題解決や活性化に向けた協議を進めていきます。2 ページ、3 ページで地域協議会委員としての抱負や思い、今後の取組を紹介します。

移住者を増やし、社会・経済活動の担い手不足を解消したい



副会長
なかむら まこと
中村 誠

【米山寺】
2 期

この度、柿崎区地域協議会の副会長に選任されました。私にとっては、重責であり緊張しています。

さて、全国的に見られるように柿崎区も少子高齢化、人口減少による種々の社会・経済活動における担い手不足が当たり前のようになっていると思います。柿崎区では、一部の地区で県外・区外から人・家族を迎え入れ、成果を出している所があります。区全域でも、そういう動きが始まればと思います。

柿崎駅の近くで鍼灸治療院を営んでいます。窓から大型バスが駅に向かう姿を見るようになったりました。首都圏からのツアーで、柿崎駅から海岸線走る列車に乗るとのことです。もつと「柿崎の宝」を発信していきましょう。



こいで さちよ
小出 祥世

【第三区】
2 期

柿崎で生まれ育ち、現在も地域に根付いて仕事をしています。地域の課題解決に向けて、地域の皆さんと協力しながら取り組み、次世代の子どもたちが安心して暮らせる地域づくりに貢献したいと思います。



いしだ かずひさ
石田 一久

【直海浜】
1 期

1 月の能登地方を震源とする地震は、志賀原発のリスクが露呈されました。今回の地震は、いくつかの断層が連動して動いている可能性があると言われています。柏崎刈羽原発のリスクも、住民の皆さんに知らせる必要があります。



こせき のぶお
小関 信夫

【三ツ屋浜】
1 期

この度、ご縁があり地域協議会に参加させていただくことになりました。改めて柿崎を見て、考え、皆様と協力し、より良い柿崎になるよう頑張っていきたいと思えます。よろしく願います。



かねこ とよひこ
金子 豊彦

【落合】
1 期

「私もこんな良いところに嫁に來たかったなあ」亡き母が、柿崎についてこのように語っていたことを思い出し、す。柿崎を見つめ直し、より良い形で未来にバトンをつなげていけたらいいなと考えています。



さとう 佐藤まゆみ

【金谷】
1 期

2 期目の 5 年目になります。今期は同世代の委員も増え、より活発な議論や活動ができるのではと期待しています。地域のさまざまな課題に果敢に挑み、助け合い、楽しみながら活動できればと思っています。



こやま 小山 けい 慶

【直海浜】
2 期

思いがけずお声がけをいただき、自分なりの社会貢献と考え参加に至りました。皆様と地域の課題に向き合い、より良い柿崎の明日をつくる一助となり、4 年間の活動を糧に自らも成長できるよう取り組みたいと思います。



たきざわ まさよし 滝澤 正芳

【第一区】
1 期

まずは、自分が「もつと柿崎を知る」ことから始めてみようと思います。自分や地域の皆さんが知らなかったことが分かり、関心を持つことが、柿崎の活性化、発展の始めの一步になればいいなと思います。



さかき ともこ 坂木 朋子

【上下浜】
1 期

地域協議会の活動をより多くの皆さんから知ってもらうため、さまざまな世代や住民組織、職場の皆さんと積極的に意見交換を行っていきたいと考えています。活力ある地域をつくるために、大いに語り合ひましょう。



みのわ かずひこ 蓑輪 和彦

【荻谷】
2 期

私は、生まれ育った柿崎が好きです。この先もそうありたい。その想いを原動力に、地域の皆さんが安全で健やかに、そしてハツラツと過ごせる環境づくりと一緒に考えていけたらと思っています。自然体で頑張ります。



さとう たつや 佐藤 達弥

【あけぼの】
1 期

「柿崎の住民として、地域の未来をどうしたいのか」「次世代の主役である若者が住みたいと思う地域とは」そんな思いを自身に問いかけながら、地域協議会委員の一人として頑張っていけたらと思っています。



やまかわ まさ 昌 恵

【第二区】
1 期

選任後、地域協議会に 2 回と地域協議会だより編集委員会に 1 回参加しましたが、委員の皆さんは発想が柔軟で、固いと思っていたイメージが変わりました。これからは、地域独自の予算事業の活用方法を検討したいと思っています。



さとう まさたか 佐藤 昌貴

【岩手】
1 期

柿崎の明日への思いをかたちにしませんか

昨年度から自主的に地域の課題を地域で取り組むために、「地域独自の予算事業」が導入されました。柿崎区地域協議会は、

「柿崎区の米山と日本海にいだかれた魅力のまちという強み（個性・特性）をいかして、三大薬師「米山」のブランド力を高め、地域を活性化します」

を「地域活性化の方向性」のテーマとして掲げました。「明日へつなぐ事業検討委員会」では、地域独自の予算事業を活用した事業提案を検討しています。来年度に向けては、
①環境学習の地域連携としての鮭の稚魚放流
②清流の保全と活用を視野

③水資源と景観を活かす「アウトドア・サウナイベント」
等の企画を進めています。



地域独自の予算事業は 2 人以上の団体で、特産品の開発、交流人口増、郷土愛の醸成、人材育成等、公益性のある取組が対象です。補助率は補助対象経費の 10 分の 7 で、令和 7 年度から新たに取組む事業は 8 月末が提案期限です。ぜひ、あなたの素敵な提案をお寄せください。詳しくは、柿崎区総合事務所へお問い合わせください。

(明日へつなぐ事業検討委員会)

委員長 小出 祥世

柿崎区地域協議会の主なうごき(令和 6 年 4 月～令和 6 年 7 月)

会議名	開催月日	主な内容
地域協議会委員任命書交付式	5 月 8 日	任命書の交付 市長挨拶 制度の説明、活動事例紹介
第 1 回地域協議会	5 月 21 日	会長及び副会長の選任について 地域協議会の運営等に関する申し合わせ事項について
第 1 回地域協議会だより編集委員会	6 月 10 日	地域協議会だより第 54 号の掲載内容
第 2 回地域協議会	6 月 18 日	柿崎区の課題の把握について 柿崎区における新保育園整備について ほか
第 2 回地域協議会だより編集委員会	7 月 1 日	地域協議会だより第 54 号の編集
第 3 回地域協議会	7 月 16 日	柿崎区の課題の把握について 新保育園建設候補地に関する意向調査の結果について

【編集後記】

柿崎小学校 6 年生が毎年、大出口泉水近くで酒米の田植えをさせてもらっているとのこと。6 月、同行する機会に恵まれました。

目の前に広がるパノラマ。手植えの体験。柿崎の美味しいものが詰まったお弁当。20 歳になると、お酒にして 1 本いただけそう。

子どもたちの今に寄り添い、将来を見据えながら、このような活動を提供し、継続してくださる皆さん。その力強さ、懐の深さに感激しました。

「地域協議会だより」は、今年度 3 回の発行予定です。ぜひご覧になり、柿崎の今と未来のために、ご意見をお寄せいただければ嬉しいです。(佐藤まゆみ)

編集委員長 佐藤まゆみ

編集委員

石田 一久 小出祥世
小山 慶 佐藤昌貴
滝澤正芳 蓑輪和彦